

特集 なぜこの会社には

# 入社希望者が 殺到するのか?

人手不足が深刻だ。少子高齢化の進展に伴い労働人口はさらに減少していく。人材の確保・定着に悩まされがちな中小企業は、人手不足倒産・廃業という事態にも追い込まれかねない。ところが、“人材難”といわれる業種でありながらも、入社希望者が絶えない中小企業がある。その理由を探る。

取材・文 中山秀樹  
撮影 編集部

close  
up

「求む隊員。至難の旅。わずかな報酬。極寒。暗黒の続く日々。絶えざる危険。生還の保証なし。ただし、成功の暁（あかつき）には名誉と称讃を得る」

これは南極探検の英雄の一人、アーネスト・シャクルトン卿が1914年にイギリスの新聞に出した「南極探検乗組員募集」の求人広告の言葉だ。仕事の過酷さを正直に列記した、この小さな募集広告に応募者は5000人以上に上ったという。この結果に、求人者の秘訣がありそうだ。

Low wages, bitter cold, long hours of complete darkness, constant danger, safe return doubtful, honour and recognition in event of success.